

議案第 2 号

工事請負変更契約の締結について

令和元年第 3 回山都町議会定例会において議決された、山都町営プール他解体工事のうち、契約金額「63,250,000円」を「82,766,654円」に変更することとする。

令和 2 年 1 月 1 7 日 提出

山都町長 梅田 穰

(提案理由)

本件の工事請負変更契約を締結するには、地方自治法（昭和 2 2 年法律第 6 7 号）第 9 6 条第 1 項第 5 号及び議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成 1 7 年山都町条例第 5 5 号）第 2 条の規定により、議会の議決を経る必要があります。

これが、この議案を提出する理由です。

工事請負変更契約概要

- 1 工事番号 山教生工 第6号
- 2 工事名 山都町営プール他解体工事
- 3 工事場所 山都町 城原 地内
- 4 当初契約年月日 令和元年9月6日
- 5 当初契約金額 63,250,000円(税込)
- 6 変更契約額 82,766,654円(税込) ※増額 19,516,654円
- 7 工事内容

番号	名称	構造	地上階数	延べ面積
1	町営プール	RC造	1	2,311.88 m ²
2	管理棟・トイレ棟	S造	1	115.00 m ²
3	機械室	CB造	1	40.00 m ²
4	高齢者生産活動センター	RC造	2	1,090.63 m ²
5	浄化槽ポンプ室	RC造	1	18.60 m ²
			合計面積	3,576.11 m ²

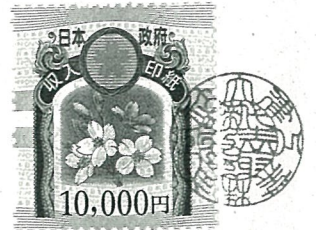
- (当初) ・町営プールのプール本体及び管理棟・機械室等附属施設を含む解体
 ・高齢者生産活動センターの本体及び浄化槽施設等附属施設を含む解体
 ・アスベスト含有建材の処理 対象箇所: 高齢者生産活動センター 階段及び2階廊下天井
 対象面積: 31.5m²

- (変更) 今回追加工事
 ・アスベスト含有建材の処理 対象箇所: 高齢者生産活動センター 外壁(白壁部のみ)
 対象面積: 604.2m²

- 8 契約相手方 熊本県熊本市中央区北千反畑町8番地
 大建工業株式会社
 代表取締役 松村 洋志



公共工事請負変更契約書



- 1 工事番号 山教生工第6号
- 2 工事名 山都町営プール他解体工事
- 3 工事場所 山都町 城原 地内
- 4 変更契約事項

変更工事請負増減額

	億	千	百	十	万	千	百	十	円
増額	¥	1	9	5	1	6	6	5	4

(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 1,445,678 円)

工事の内容 別冊のとおり

令和元年 9月 6日 付けで請負契約を締結した上記業務について、上記変更契約事項のとおり請負契約を変更する。

本変更契約の証として、本書2通を作成し、発注者及び受注者が記名押印の上、各自1通を保有する。

なお、この契約は、議会の議決を得たとき本契約としての効力を生ずるものとし、議会の議決を得られないときは無効となり、発注者は一切の責任を負わないものとする。

令和 2年 1月 10日

発注者 山都町

代表者

山都町長 梅田 穰



請負者 住 所

商号又は名称
代表者氏名

熊本県熊本市中央区北千反畑町8番1号

大建工業株式会社

代表取締役 松村 洋志



平成31年度 山都町営プール他 解体工事 位置図





山都町営プール他解体工事 詳細位置

高齡者生産活動センター



山都町営プール



矢部周辺 自然公園

高齢者生産活動センター 外壁アスベスト含有箇所



① 高齢者生産活動センター

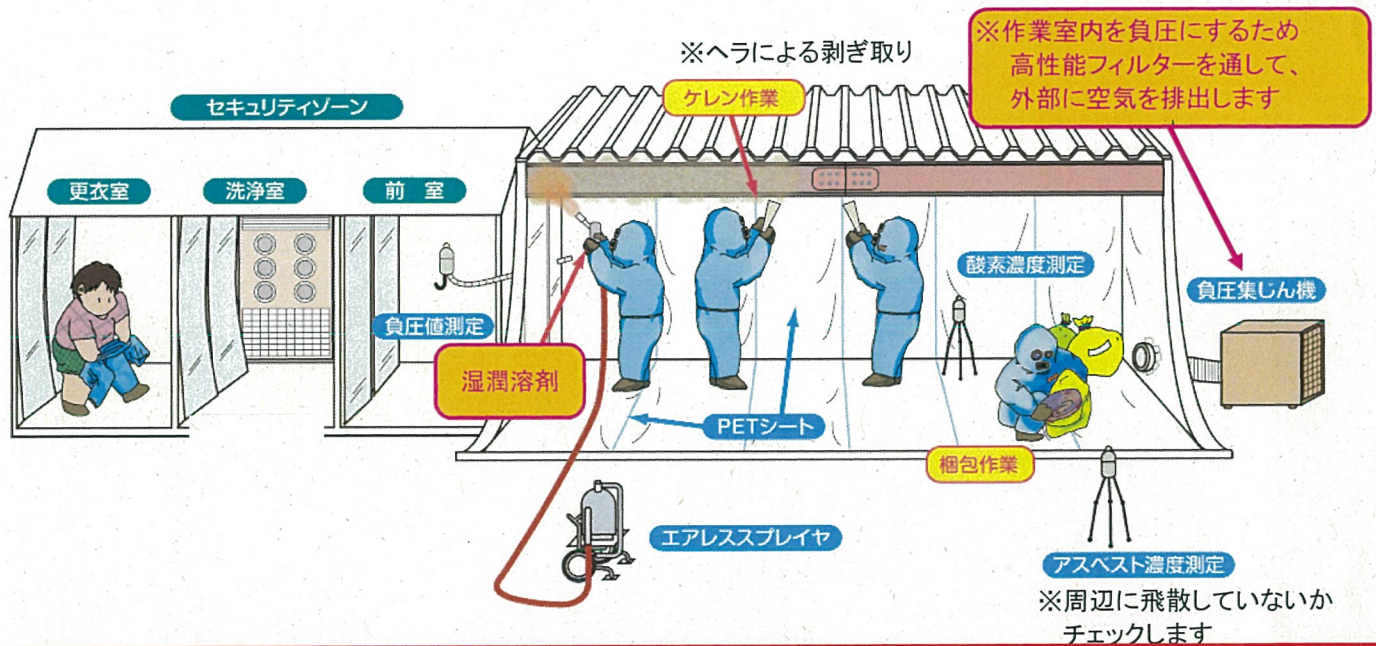
- ・ 階段及び2階天井の吹付け材 アスベストレベル1 含有
- ・ 建物外部壁（白壁部） アスベストレベル3 含有

その他浄化槽ポンプ小屋外壁、プール外壁等に含有はありません

アスベストレベルによる分類

	レベル1	レベル2	レベル3
飛散性	飛散しやすい	飛散しやすいが撤去容易	飛散しにくい
含まれる建材	・アスベスト含有吹付け材	・煙突のアスベスト含有保温材 ・煙突のアスベスト含有被覆材	・アスベスト含有セメント成形板 ・外部塗料材 等
除去方法	該当エリアの封じ込めを行い、セキュリティームを設置し外部飛散を防ぐ。作業室内は必ず負圧とする。 除去したアスベストは湿潤化し二重梱包の上搬出する。		該当建材を湿潤化し、できる限り破碎しないよう撤去する 二重梱包の上、搬出
今回の対象箇所	高齢者生産活動センター 階段及び2階廊下 天井	なし	高齢者生産活動センター 外壁（白壁部）

○アスベスト撤去(レベル1)の施工方法



○アスベスト撤去(レベル3)の施工方法（外壁の場合）



1. 湿潤化溶剤を塗る



2. 数時間後、ヘラを使用し削り取る
(溶剤が浸透しているため飛散することはありません)



3. 撤去したアスベスト含有材は二重梱包の上、処分